



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月14日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL <https://www.shirohato.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 池上 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 服部理基 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	1,306	3.1	△15	—	△18	—	△20	—
2020年2月期第1四半期	1,267	△5.4	△23	—	△25	—	△35	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期第1四半期	△3.12		—					
2020年2月期第1四半期	△5.36		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	7,533	2,625	34.9
2020年2月期	5,657	2,646	46.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 2,625百万円 2020年2月期 2,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,560	5.9	△192	—	△196	—	△192	—	△28.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスの感染拡大が業績に与える影響は、現時点において合理的に算定することが困難であるため、上記計画には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	6,669,700株	2020年2月期	6,669,700株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	13,738株	2020年2月期	13,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	6,655,963株	2020年2月期1Q	6,647,860株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況で推移しました。

先行き終息時期が見通せない現時点においては、当社への経営成績および財務状態に与える影響を見通すことは非常に困難ではありますが、総務省が2020年6月に発表した家計消費状況調査、2020年4月分調査結果によると、ネットショッピング利用世帯割合は2019年4月の42.2%に対し2020年4月は47.3%と、5.1ポイント上昇し、外出自粛による消費者の意識、行動の変容によってEC利用者は増加し市場の拡大が進みました。

このような経営環境のもと、当社は、「感動するインナーライフっていいね!」という企業理念のもと、引き続き品揃えの強化や新たな顧客層の獲得に努め、当第1四半期累計期間は、PB商品が前年同期比43%増と好調に推移、受注件数、数量、客単価共、前年同期を上回りました。

特に国の緊急事態宣言が延長された5月においては、お客様目線に立った品揃えの強化に、巣ごもり消費の拡大も相まって、受注件数は前年同月比33.5%増と大幅に増加しました。

なお、Yahoo!ショッピング インナー・ルームウェア部門「年間ベストストア2019」大賞、au Wowma!ベストショップ大賞2019「インナー・ルームウェアカテゴリ賞」大賞を受賞し、多くのお客様から支持をいただくことができました。

この結果、第1四半期累計期間における売上高は1,306,630千円(前年同期比3.1%増)、営業損失は15,156千円(前年同期は23,335千円の営業損失)、経常損失は18,611千円(前年同期は25,225千円の経常損失)、四半期純損失は20,736千円(前年同期は35,631千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、7,533,885千円となり、前事業年度末と比較して1,876,411千円の増加となりました。

流動資産は2,853,313千円となり、前事業年度末と比較して1,066,961千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加(前事業年度末より615,784千円増加)、売掛金の増加(前事業年度末より160,167千円増加)及び新本社物流センターの完成等に伴い計上した仮払消費税の増加(前事業年度末より223,241千円増加)によるものであります。

固定資産は4,680,572千円となり、前事業年度末と比較して809,450千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センターの完成に伴う建物(純額)の増加(前事業年度末より2,274,576,641千円増加)、同構築物(純額)の増加(前事業年度末より49,003千円増加)及び新本社物流センターの完成に伴い振替処理を行った建設仮勘定の減少(前事業年度末より1,567,474千円減少)によるものであります。なお、新本社物流センターの取得は5月末であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は4,908,184千円となり、前事業年度と比較して1,897,148千円の増加となりました。

流動負債は3,762,786千円となり、前事業年度末と比較して1,917,163千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金等の支払資金の調達に伴う短期借入金の増加(前事業年度末より1,700,610千円増加)及びシーズン商品の仕入れに伴う買掛金の増加(前事業年度末より171,966千円増加)によるものであります。

固定負債は1,145,398千円となり、前事業年度末と比較して20,014千円の減少となりました。その主な要因は、1年以内返済予定の長期借入金への振替処理に伴う長期借入金の減少(前事業年度末より18,750千円減少)によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は2,625,700千円となり、前事業年度末と比較して20,737千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少(前事業年度末より20,736千円減少)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年4月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	291,164	906,948
売掛金	261,340	421,508
商品	1,161,970	1,214,099
貯蔵品	15,151	16,667
前渡金	702	60
前払費用	26,793	29,662
未収入金	27,975	39,374
その他	1,412	225,242
貸倒引当金	△157	△251
流動資産合計	1,786,352	2,853,313
固定資産		
有形固定資産		
建物	468,987	2,747,547
減価償却累計額	△178,503	△182,486
建物(純額)	290,484	2,565,061
構築物	17,439	66,632
減価償却累計額	△13,840	△14,029
構築物(純額)	3,599	52,602
機械及び装置	9,136	43,474
減価償却累計額	△6,647	△6,766
機械及び装置(純額)	2,488	36,708
工具、器具及び備品	60,179	81,403
減価償却累計額	△51,147	△52,035
工具、器具及び備品(純額)	9,031	29,367
土地	1,291,928	1,291,928
リース資産	27,026	27,026
減価償却累計額	△18,955	△19,518
リース資産(純額)	8,070	7,507
建設仮勘定	2,000,184	432,710
有形固定資産合計	3,605,787	4,415,885
無形固定資産		
ソフトウェア	31,867	26,865
ソフトウェア仮勘定	17,879	20,738
無形固定資産合計	49,746	47,603

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
投資その他の資産		
保険積立金	195,736	197,765
出資金	810	810
従業員に対する長期貸付金	621	475
差入保証金	6,789	6,616
敷金	9,016	9,016
破産更生債権等	963	1,876
長期前払費用	2,408	1,998
貸倒引当金	△757	△1,475
投資その他の資産合計	215,587	217,082
固定資産合計	3,871,121	4,680,572
資産合計	5,657,473	7,533,885
負債の部		
流動負債		
支払手形	37,225	41,086
電子記録債務	112,133	98,159
買掛金	237,292	409,259
短期借入金	1,155,487	2,856,097
1年内返済予定の長期借入金	37,500	56,250
未払金	138,313	175,366
未払費用	47,236	55,177
未払法人税等	4,836	2,599
未払消費税等	24,479	—
預り金	7,924	8,377
前受収益	—	211
賞与引当金	30,757	46,720
返品調整引当金	360	701
ポイント引当金	9,607	10,313
その他	2,466	2,465
流動負債合計	1,845,622	3,762,786
固定負債		
長期借入金	962,500	943,750
役員退職慰労引当金	146,996	145,731
資産除去債務	837	839
繰延税金負債	79	77
その他	55,000	55,000
固定負債合計	1,165,413	1,145,398
負債合計	3,011,035	4,908,184

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	261,717	240,980
利益剰余金合計	263,217	242,480
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,646,437	2,625,700
純資産合計	2,646,437	2,625,700
負債純資産合計	5,657,473	7,533,885

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	1,267,420	1,306,630
売上原価	773,327	802,490
売上総利益	494,093	504,140
返品調整引当金繰入額	114	340
差引売上総利益	493,978	503,800
販売費及び一般管理費	517,313	518,956
営業損失(△)	△23,335	△15,156
営業外収益		
受取利息	8	7
債務勘定整理益	140	636
協賛金収入	64	54
助成金収入	12	—
受取補償金	20	50
雑収入	0	96
営業外収益合計	246	844
営業外費用		
支払利息	812	3,356
為替差損	664	798
株式報酬費用	647	—
雑損失	11	145
営業外費用合計	2,135	4,300
経常損失(△)	△25,225	△18,611
特別損失		
固定資産除却損	16,072	—
特別損失合計	16,072	—
税引前四半期純損失(△)	△41,297	△18,611
法人税、住民税及び事業税	810	2,127
法人税等調整額	△6,475	△2
法人税等合計	△5,665	2,125
四半期純損失(△)	△35,631	△20,736

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	19,903	3.00	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。